

今年4月、いよいよ統合中学校が開校します

新中学校の校歌が決まりました

4月に開校の新中学校校歌が、城北中学校の作曲が氏生、城北中学校の作曲が氏家晋也先生です。誰にでも歌いやすく、飯山市の情景が思い起こされる詞・曲に仕上がった新しい校歌。在校生はこの3学期より練習を行い、4月の開校に備えます。

飯山市立城南中学校校歌

作詞 山崎 浩
作曲 鳥井 俊之

一 北信濃の大地に 胸を張って
爽やかな風の中 私たちは立つ
未来に結び ひとすじの道を
まだ見ぬ 遙かな世界へと
今 力強く 歩き出す
城南の丘を 心のふるさととして

二 千曲川の流れが 語りかける
変わらない真実を 歴史の重みを
受け継がれゆく いのちの輝き
私が生まれた その意味を
今 胸に深く 問いかける
城南の丘を 心のふるさととして

三 白い雪に覆われ 眠る山は
厳しさと優しさを 教えてくれるよ
豊かな心 しなやかな体
確かな明日を 求めつつ
今 私たちは 鍛えあう
城南の丘を 心のふるさととして

飯山市立城北中学校校歌

作詞 山崎 浩
作曲 氏家 晋也

一 夢を語ろう 熱い夢を
緑あふれる ふるさとに
千曲川が 一途に海をめざすように
遙かな未来を 見つめよう
広い世界に 旅立とう
そしていつか 振り返る
菜の花もえる 城北の丘を

二 今鍛えよう 強い精神
白く広がる 雪原に
吹雪に耐え 道なき道を歩むように
揺るがぬ自分を 育てよう
まことの道を 求めよう
そして今日も 仰ぎ見る
山なみ望む 城北の丘を

三 今深めよう 固い絆
いのち息づく ふるさとに
ぶなの森が 豊かに水を抱くように
大きな力を 養おう
大地に深く 根を張ろう
そして今日も 育ちあう
のぞみ果てない 城北の丘に

の作詞、作曲を手がける。また信濃クランセローズ「信濃応援歌」の作詞作曲を担当するなど多方面に活躍。飯山市在住。

作曲家で、飯山市創作「第2回心のうたふるさと」のうた「ゆきぐに」最優秀作曲家。全国の学校等で活用されている合唱曲集「ともだち」を作成するなど、児童生徒のための合唱曲を数多く手がけている。



△作成にあたった先生方。(左から山崎先生、鳥井先生、氏家先生)

◆鳥井俊之 先生

作曲家、聖徳大学音楽部准教授で、飯山市創作「第1回心のうたふるさと」のうた「あの日のまんま」最優秀作曲家。「秋田市記念オペラ」等の作曲を手がけ、第32回秋田県芸術選奨を受賞している。

◆氏家晋也 先生

市教育委員会では、小学校等の臨時職員（給食調理員）を募集します。

臨時職員（給食調理員）を募集します

ンター
賃金・休暇等
臨時・嘱託職員等勤務条件基準によります。
応募締切・提出書類
2月1日(月)までに自筆履歴書(写真貼付)を子ども課へ提出してください。
試験日等は追って連絡します。

お問い合わせ
教育委員会事務局
子ども課 学校教育係
☎3111
内線361、362

平成21年度全国学力・学習状況調査 飯山市の結果概要をお知らせします

今年度4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果の概要を公表します。教育委員会では把握した飯山市の学力、学習状況の結果を生かし、今後の学力向上等諸事業に役立てていきます。市民の皆さんには、この調査の概要公表について趣旨をご理解いただき、児童生徒の健全育成のためにご活用ください。

■調査の目的

◇国が全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域の児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育および教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

◇各教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において自らの教育および教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図ることに、そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確



立する。

◇各学校が各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。

■調査の内容

◇児童生徒に対する調査

- ①教科に関する調査
(国語、算数(数学)の2教科において実施)
(ア)主として「知識」に関する問題
(イ)主として「活用」に関する問題
- ②児童生徒に対する
質問紙調査
：学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

◇学校に対する質問紙調査
：指導方法や教育条件整備状況等に関する質問紙調査

■調査の対象・調査実施日

小学校6年生、中学校3年生等(原則としてすべての児童・生徒)

◇飯山市の実施児童・生徒
・小学校6学年：238人
・中学校3学年：233人

◇調査実施日
平成21年4月21日(火)

(結果発表：同8月27日)

■調査の結果

下記をご覧ください。
(紙面の都合上、ここでは概要の一部のみを掲載しています。詳しい内容は市ホームページをご覧ください。)

お問い合わせ

教育委員会事務局
子ども課 学校教育係
☎3111
内線361、362

「平成21年度 全国学力学習状況調査」飯山市の結果概要

教科に関する調査の結果

※到達度の表現は、80点以上が「よく定着」、61点～79点が「定着」、60点以下が「課題」の3段階で示します。

①小学校6年生

・「主として知識に関する問題」(以下：A)は、到達度において2教科とも「定着」の段階にあり、平均正答率は「ほぼ全国平均並」となりました。
・「主として活用に関する問題」(以下：B)は、2教科とも「課題」の段階で、平均正答率は「ほぼ全国平均並」となりました。

②中学校3年生

・国語ではA・Bとも「定着」の段階で、平均正答率は「全国平均並」となりました。
・数学ではA・Bとも「課題」の段階で、平均正答率は「ほぼ全国平均並」となりました。

③総合評価

①および②の結果から、「知識」は、小学校児童・中学校生徒とも全国並みの力をつけてきている一方、

「活用」は、全国と同様に児童生徒とも若干課題を残していることがわかります。

児童生徒に対する質問紙調査の概要

- ①朝食・起床および就寝等は、規則正しく生活できており、全国平均より良好。
- ②自己肯定感や積極的な態度・将来の夢や目標等はほぼ全国平均並か若干低い。
- ③テレビ視聴やゲームの時間が全国平均に比べ若干多いが、インターネットや携帯電話の使用は少ない。
- ④地域の歴史や自然についての関心では、全国平均に比べて小学校・中学校とも若干低い。地域行事等への参加状況は大変良い。
- ⑤全国平均に比べ、小学校では算数、中学校では国語・数学の勉強が「分かる」と答えている児童・生徒が多い。
- ⑥家庭学習の時間は、全国平均に比べて若干少なく、宿題中心の学習で、予習や復習が少ない。また読書は全国平均に比べて若干少ない